



2009 竹下会長所信表明

全国大会

それは新たな自分と地域の発見

夢と勇気を持って一歩踏み出そう！



松山商工会議所青年部 2009年度会長 竹下明伸

昨年9月のリーマン・ショック以降、世界的な景気低迷が続いており、輸出依存度の高い日本においては、特にアメリカの需要低迷により大きな影響を受けております。中でも大企業の経営悪化が、我々中小企業にも大きな影響を与え、景気は一段と厳しさを増しつつあり底が見えない状況です。

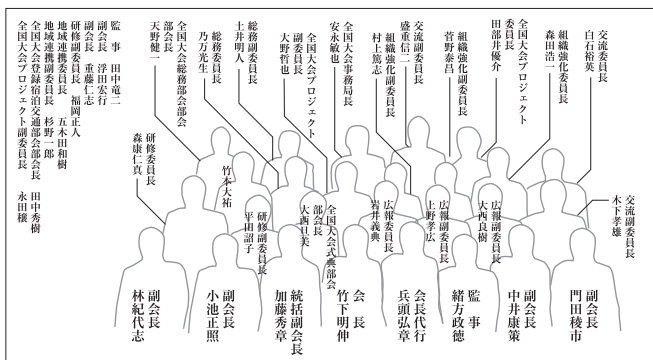
思います。私達は、情報化社会の中で、何が必要な情報で、正しい情報であるかを見分ける能力を身につけなければなりません。そのためにも、自分自身や企業が、明確な夢と目標を持って行動していかなければなりません。

2 地域を全国に発信するに当たり、故郷の良さを再発見する。
3 自分自身が、何のために仕事をしているのか、誰のために仕事をしているのか見つめ直す。
4 新しいことを始めるときには、勇気をもってチャレンジする。

また、最近よく耳にする「地域格差」や「勝ち組・負け組」といったキーワードは、資本主義社会の自由経済では当たり前のことですが、協調や共生、同じ地域に住む人や仲間という観点から見ると、これ以上激化するものかどうかと

このような時代背景の中、第29回日本商工会議所青年部全国大会「えひめ松山大会」が「夢を語ろう！愛ある愛媛で！」というテーマで開催されます。全国から三二〇〇名の登録を目標に、兵頭大会長・加藤実行委員長を中心に愛媛県連が一丸となって準備に取り組んでおります。

全国大会を成功へ導くことは、目標であつて目的ではありません。目的とは、この大会の企画・運営を通して、皆さんが、いろいろな経験をされ成長をしていただき、自分自身や企業においてもプラスになるようにしていただくことだと思います。



新組閣

2009 委員会活動方針

全国大会各部会活動方針

総務委員会



委員長 乃乃光生

今年度の総務委員会は松山YEGの活動が円滑に遂行されるようにという役割のもと、「地域との共生活動の企画・運営」、「会員名簿・名刺の作成」、「エッジエタルタツの普及」、「役員会の運営」という4本の柱で、一年間活動してまいります。また、日本YEG全国大会えひめ大会の総務部メンバーとして天野部会長のもと、大会成功に向けてまい進いたします。初めて2年連続同メンバーでの委員会となりますが、結束力も高まり、粒ぞろいの面々もと委員会活動ができること楽しみにしております。一年間よろしくお願ひ致します。

交流委員会



委員長 白石裕英

交流委員会では、YEGメンバーとしてさまざまな交流事業を計画しております。親会との親善ゴルフ、マスターズとの遊悠杯、女性部会との総会、他団体との親睦会議（JCなど）、ソフトボールやボウリング大会、スポーツやまじめな会議、そして親睦を深める懇親会（これがあてな）も開催します。これらの事業を30数名の交流委員会のメンバーと企画し、YEG同士、また他団体、諸先輩の方々等が参加しやすく、また今後も継続できる事業としていきたいと思ひます。

組織強化委員会



委員長 森田浩一

今年度の組織強化委員会の活動は、昨年度に引き続き、会員組織の強化を目的とした三つの事業に取り組みます。一つ目は会員増強で、全国大会の成功へ向けて、二〇〇人体制への再チャレンジを行います。入会のきっかけは、人と人との出会いや絆から生じることが多く、今年度は、会員の皆様のご協力を願ひします。二つ目は提言です。地域の観光促進をテーマとし、行政との交流による調査活動等を通して、提言を形あるものにして行きたいと考えております。

広報委員会



委員長 岩井義典

広報委員会は、引き続き前年度と同体制で二年目のスタートです。今年度は例年と比べるとスタンスが少し違ってきました。ここ三年間は機関誌遊悠を年二回（年度始めに2ページと年度末に16ページ）発行してまいりましたが、今年度は年度始めに刊行するだけになります。そのほかの事業は例年と変わりますが、今年度はHP管理に新たな試みをしてみたいと思ひます。広報委員自らHPの更新作業をできる環境を整えたいと考えております。また、YEGエクスペリエンスへのリニューアルも、各種事業の記録保存等も引き続き継続してまいります。

研修委員会



委員長 森康仁真

平成21年度研修委員会の例会テーマは、全国大会を見据えた研修を掲げています。全国大会では、式典部会を任せられておりますので、単会の総会・例会でもスムーズな進行を行いたいと思ひます。松山YEGは、全国大会の開催地青年部ですので、メンバー19人となって盛り上げていきたいと思ひます。全国大会まで1年を切りましたが、皆さんと一緒に頑張ってください。どうかよろしくお願ひいたします。

全国大会プロジェクト委員会



委員長 田部井優介

全国大会プロジェクト委員会では平成21年度3月に開催する第29回全国大会「えひめ松山大会」に向けての準備を行ってまいります。えひめ松山大会は、日本YEGの年間事業サイクル変更という大きな節目の大会です。より楽しく、より印象深い大会にしていくために「夢を語ろう！愛ある愛媛で」をコンセプトに掲げより具体的な形づくりのために企画、運営、管理を行ってまいります。実行委員会・各部会とも積極的に連携し意見交換をしながら「松山はひとつ！愛媛はひとつ！」ともに力をあわせて進めていきたいと考えております。松山YEG19となり最高のおもてなしをできるようにがんばっていききたいと思ひますので、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

地域連携委員会



委員長 五木田和樹

一昨年から、愛称を「松つちやま連」に変更し益々パワーアップした「0市民参加」連。1日約500人もの参加者が集まり、中には東京から参加する人もいるなど大勢の皆さんに評価される事業へと成長しました。知名度も向上して行く中で、今年度も引き続き取り組もうとしていくのがパージョニアーズです。敢えて新しい取り組みを行うのではなくこれまでの音楽、振り付けを継承し「お馴染みの踊り」で、より多くの人が参加しやすい「連」言ひ換えれば、「周知から定着」へのシフトに力点を置いて活動していきたいと考えています。松山まつりの更なる活性化を目指し、市民参加で踊ってくださった人達が、将来的には自分達で新たな連を作られ、松山まつりに参加して行くような仕掛け作りも視野に「全国に誇れる松山まつり」を目指して！今年も汗を掻きながら盛り上げていきたいと思ひますので、皆様のご協力の程よろしくお願ひいたします。

総務部会

部会長 天野健一
委員長兼任

部会長という役割に就いてから1年半以上、いまだに試行錯誤の日々が続いておりますが、県下の多くの方々から携わることの大会を本当によかったものにするには、総務部会の役割が今まで以上に大きくなっていくと思ひます。来年の3月をみんなが笑顔で迎えられるために部会間の調整役として、えひめがひとつになれよう頑張っていきます。

登録宿泊交通部会

部会長 田中秀樹
委員長兼任

大会キャッチフレーズ「夢を語ろう！愛ある愛媛で！」のもと、本大会に参加されるメンバーが「笑心（えがお）」で、交流と連携が図れるよう「正確な登録、安心な宿泊、安全な交通」を計画し、最高のお接待（おもてなし）で、いい大会だったと思ひますので、皆様のご協力よろしくお願ひいたします。

懇親部会

部会長 重藤仁志

「笑心（えがお）」をコンセプトに開催される全国大会えひめ松山大会。「我々は、おもてなしの心」を持って、松山YEG、愛媛県連の皆様と一致団結し、「えひめ松山大会」にきていただく全国YEGメンバーの記憶に残る大会にしたいと思ひます。特に、色々な評価を頂く懇親会ですが、主催する側も参加する側も一体になりますので、皆様の親会を考慮いたしますので、皆様の是非、ご協力お願ひいたします。

広報部会

部会長 岩井義典
委員長兼任

広報部会では、全国大会に関する広報活動、広報グッズの企画・制作、管理等をおもに行っています。まず、先のことだろうと思ひますが、今年度は記念誌の制作、全国大会HP管理などやっています。実行委員長、他の部会さんと足並みをそろえて全国大会当日までがんばっていきましょうと思ひますので皆様よろしくお願ひいたします。

式典部会

部会長 大西且美

厳しい冬の寒さが一段落して、春の気配を感じる頃、待ちに待った「全国大会」が行われます。「愛媛に来て良かったね」、「感動した大会だったね」と思ひ動する大会だっただけでなく、準備させていた下さいます。笑心で夢を語り合えるような、また、大会終了後も、全国各地で活躍する仲間のおみになるような大会になれば、と式典部会メンバー一同、一九となつて頑張ります！！

えひめ 松山大会を 成功させよう
松山YEG担当以外の部会紹介
副実行委員長 西条YEG
堀出景輔
副実行委員長 大洲YEG
三根生啓太

- 分科会部会部会長 則松 健 宇和島YEG
- 分科会部会部会長 齊藤 郁夫 八幡浜YEG
- 分科会部会部会長 中村 真弓 大洲YEG
- 分科会部会部会長 安藤 忍 西条YEG
- 分科会部会部会長 矢野 謙二 新居浜YEG
- 分科会部会部会長 世良 真教 今治YEG